

I 実施事業について

1 国家検定「レストランサービス技能士」試験事業の拡充（技能検定委員会）

環境： 関係業界が多忙で厳しい事業環境、労働環境にあり、またコロナ禍を経て専門学校の学生のこの業界への不安視が強まっていることなどから試験の応募者が減少することが懸念される。

課題： 業界、社会からの認知、関心の高揚と試験応募者の増大を図る
コンプライアンスの徹底と共に効率的な運営を進め、特に運営の標準化を確立する
試験運営にあたっては受検者、関係者の安心安全の確保を徹底する

実施計画：

- 1) 国家検定としての「レストランサービス技能士」資格の意義や実績、社会で活躍する資格取得者、彼らを支え活用している企業などを積極的に紹介する
特に法人会員企業への案内はトップマネジメント並びに担当者宛に双方への情報提供を徹底することにより理解と受検促進のお願いを図る
- 2) 唯一の国家検定としての資格を企業、就業者に対して更に明確に伝え、適切な競争心、挑戦する目標となるようにメディアなどを通じ伝えることに努める
試験結果についても合格者の発表、該当者への通達に加え、2022年度の結果を更に分析し業界誌や関係メディアを通じて紹介することで認識を高めていく
※受検者数、合格者数の分布、企業別合格者、資格取得に積極的に取り組んでいる企業トップへのインタビューや合格者の声など業界企業及び個人の関心と受検意欲を高めるための広報施策を決め例年実施する
- 3) 協会承認校での「構内学科試験」を確実にすすめ（本年度は2校）、引き続き翌年からの拡大目標において関係先との打ち合わせを進める
※2023年度実施結果を踏まえ、2024年度の拠点拡大をめざし、会場資格要件など実施要領を改めて実施候補校を募る
- 4) 検定委員の継続的確保、社会人の受検者増大のため、現状を検証し適正な改善策を立て実施する
 - (1) 検定委員の人数確保、資質の維持と主任審査員育成のための業務の標準化を進める
1級資格取得者の検定委員への勧誘の促進、処遇などについて再検討していく
 - (2) 2級、特に1級の受検者の逡減傾向の原因を分析、是正策を進め受検機会を広げる
 - (3) 1級の受検資格要件の一部見直しも今後に向けて検討する
1級受検資格は2級取得後に相当の経験年数を要するなど、「終身雇用」を前提にしたもので、現代の実情に合わせキャリア形成上最も知識、技能を習得し職場や社会で技能を発揮・活躍できる年代が受検の時期を逸するのを避けるため、2級取得から1級の受検資格を満たす時間的要素を見直し空白期間を無くすことでできるだけ連続して受検出来る制度を考察していく
- 5) 国家検定として運営内容、方法等ITの活用も取入れ標準化を進め、各地区において徹底する

科 目	当期予算	前年予算	予算増減	前年実績	前年度増減
学科試験申請者数	3,890	4,350	-460	3,651	239
実技試験1級申請者数	172	180	-8	149	23
実技試験2級申請者数	408	450	-42	310	98
実技試験3級申請者数	2,300	2,850	-550	2,086	214
実技試験申請者数合計	2,880	3,480	-600	2,545	335

II その他事業について

1 技能五輪全国大会、国際大会分科会の運営に伴う体制の整備（人材育成委員会）

課題：「技能五輪国際大会」を軸に置き、「技能五輪全国大会」、「技能グランプリ」、「HRS サービスコンクール」の審査内容、評価の考え方等を「国際基準」を意識した関連付け、「世界に通じる魅力ある商品としてのサービス」を向上、高揚に向けたパフォーマンスの場としてPRに努める。

※国家検定「レストランサービス技能士」の資格認定はそのパフォーマンスをしっかりと支える「正確な知識、技能」として全てに亘って基盤及び基礎となるもので、コンクールと合わせ常に車の両輪として置き、HRSはその両輪を基幹事業として回している専門の機関であることを伝える

- 1) 「人材育成委員会」の役割と事業の内容を再設定し、コンクールについては2022年から始まった「技能五輪」を加えて「技能五輪審査委員長」（大澤）、「技能グランプリ審査委員長」（野尻）、「HRS コンクール審査委員長」（森山）の体制で実施する方向性を先に決定した
今後は各審査委員長が相互に連携して限られた要員の中で事務局本部を中心に中能協と効果的な体制作りを目指していく
- 2) スイス、ルツェルンでの「技能五輪国際大会」（特別開催）に参加したエキスパート、選手の実際の体験談なども参考に組織として情報を共有、資産化し2024年フランス、リヨン大会に向けて準備する

2 教育・研修事業（企画委員会）

課題： 早期に収益事業として「HRS 接客ベーシック検定」を確立、拡充に努める
法人、個人会員の人材育成、能力向上に向けた研修、教育事業を提案する

実施計画：

- 1) 現在の「HRS 接客ベーシック検定基礎講座、認定試験」の運営については企画委員会において現状通り進める。業態として飲食業の傘下の多いビール会社等に個人参加・企業研修の一環として営業・案内を実施する。開催日に関しても参加者の利便性を考慮した平日開催も加える
- 2) 「テキスト」、「基礎講座」、「検定試験」をひとつのパッケージにしたプログラムに限らず、それぞれを切り離し「テキスト自体の販売」、「テキストを活用してクライアントに合わせた研修」「達成度を確認するHRS資格認定試験」などを個別事業として案内の範囲と参加者、利用者の拡大を図る
- 3) 「接客ベーシック検定ハンドブック」（テキスト）を専門学校の調理師科やカフェ専科の1年課程の授業教材として案内し、2023年度に2校の受注ができています。このテキストを教材として導入した学校・企業の生徒、従業員は「HRS接客ベーシック検定」の受験資格を有することで早期にこの分野で例年200名規模の受験者を確保する
- 4) 会員ホテルに「特別な晩餐会」などの企画を提案し、その催しを通じて国家資格「レストランサービス技能士」の卓越した技能を紹介、活躍の場を広げることによりその社会的評価、位置づけを高めることで受検への関心、参加意欲の高揚にもつなげていく
- 5) 関連協会、団体と共同で企画、研修会等の実施
 - (1) 全国B.M.C.及び東京地区B.M.C.との共同企画を秋に実施予定で進める
 - (2) 他の関連団体、協会の事業、セミナーなどの相互紹介、参加を推進する

3 テーブルマナー講師認定事業（テーブルマナー委員会）

課題： 「講師認定セミナー事業」をHRSの大きな収益の柱として更に拡充、拡大を図る

実施計画：

- 1) 本年度は西洋料理テーブルマナー講師、日本料理食卓作法、中国料理食卓作法の各講師認定セミナーと各講師認定試験のすべてを実施する
また、過去2年間実施できなかった「テーブルマナーマスター講師認定試験」事業を実施する
- 2) 各テーブルマナー講師認定事業の今後の展開案
東京での集合によるセミナーと試験のみでは社会、労働環境からも参加者の増大や事業の拡大には限界があり、今後他の地域での開催、リモートによるセミナー開催などの展開案についての可能性、実施のための体制作りを検討する

4 広報活動（広報、会報誌編集部会）

- 1) HRS会報誌は本年度も4回（春・夏・秋・冬）発行し適切な情報提供に努める
また本年HRSホームページの改編と共に会員、関係者に対してより時間差なく情報提供をするため、HRS ONLINE（エイチアールエスオンライン）の導入を進める
- 2) 会報誌、ホームページ、メルマガをフルに活用してHRSや業界関係のホットな情報提供と各種事業への参加者増大など目的に合わせ最大限の活用をする
- 3) 業界関係誌、関係団体他マスメディアを含め事業・活動などの情報提供、交換を密に行い社会、業界の理解促進と事業等への協力、参加を図る

5 総務関係（総務委員会、事務局）

課題：表彰制度の細目を明確に定め会員の維持、発展に資する（目的、対象者、選考基準、表彰内容、方法などを明確化）

実施計画：

- 1) 会員在籍期間（年）による表彰内容を改定する
30年永年会員に加え、より短期の5年、10年、20年の在籍会員について「永年会員賞」を設ける
- 2) 2023年度発行分からHRS会員証を活用して在籍期間を示す方法を実施する
- 3) 協会や業界活動において顕著な貢献をした法人、個人の会員に対し組織として感謝の意を共有し「会長賞」として理事会に報告し、通常総会において表彰する
- 4) 「会長賞」の法人・個人の表彰から公的な表彰への道も探る
- 5) 表彰制度の運用に当たり、対象者、貢献内容など表彰審査要件、基準を定めた一覧表を作成し、適正かつ公正な評価判断ができる運用環境を整える

6、その他推進すべき課題

- 1) 漸減傾向にある書籍、テキストの販売促進策を検討し実施、書籍事業として展開する
協会の書籍、セミナーテキストなどを積極的に売ることにより注力し、行事セミナーなどの場でも機会あるごとに実施する（直販、メルマガ、カタログなども作成）
- 2) コロナ禍以後、人材育成・企業研修等の機会が増える可能性が高く動向を見て拡大していく
- 3) 新たに「レストランサービスマネジメントリーダー養成」事業のスタートアップ、必要項目、データなどの調査、収集、企業のヒヤリングなど今後の展開を考えてプロジェクトチームを発足する
- 4) 厳しい財務状況への対応と事業による財務体質の改善・組織及び業務執行力の強化に努める
各事業の実施にあたって内部確認を徹底、収益対象事業は特に採算性を意識して立案・実施する
- 5) 会員数増大を重要課題として置き、上記の各事業を確実に実施し実績を重ね、あらゆる場やメディアを通じて機会あるごとに紹介活動を徹底することにより法人、個人会員の維持増強に努める

＜令和5(2023)年度事業計画書＞

年	開催日程	実施事業	実施会場	
★レストラン・ビース技能検定事業				
2023年	4月3日(月)	学科試験公示	本部事務局	
	4月10日(月)	学科試験受検申請書・手引書・請求受付	本部事務局	
	4月10日(月)	学科試験受検申請書受付開始	本部事務局	
	5月31日(水)	学科試験受検申請書受付締切	本部事務局	
	8月17日(木) 1級・2級 10～12時 3級 14～16時	学科試験	北海道	札幌プリンスホテル 国際館パミール
			東北	国際マルチビジネス専門学校
			関東	ホテルオークラ東京ベイ/グランドニッコー東京ベイ舞浜
			新潟	ホテルイタリア軒
			中部	ホテルメルパルク名古屋
			関西	大阪YMCA国際文化センター
			中国・四国	広島YMCA国際文化センター
			九州	西鉄国際ビジネスカレッジ
	沖縄	沖縄職業能力開発大学校		
	8月17日(木) 3級 14～16時	学科試験 団体受検校	関東 1校 関西 1校	服部栄養専門学校 京都ホテル観光プライダル専門学校
	9月8日(金)	学科試験合格発表	本部事務局	
	9月8日(金)	実技試験受検申請書受付開始	本部事務局	
	9月30日(土)	実技試験受検申請書受付締切	本部事務局	
	8月28日(月)	実技試験全国水準調整会議	FBO東京アカデミー校	
	9月12日(火)	九州地区水準調整会議	ホテル日航福岡	
	9月19日(水)	関東地区水準調整会議	KKRホテル東京	
	9月25日(月)	北海道地区水準調整会議	札幌京王プラザホテル	
	9月26日(火)	中部地区水準調整会議	KKRホテル名古屋	
	9月27日(水)	東北地区水準調整会議	ホテルメトロポリタン仙台	
	9月27日(水)	中国・四国地区水準調整会議	ホテルメルパルク広島	
	10月3日(火)	関西地区水準調整会議	リーガロイヤルホテル大阪	
	10月5日(木)	沖縄地区水準調整会議	ロワジュール那覇	
	10月24日(火)	実技試験	北海道1級・2級	札幌グランドホテル
	10月25日(水)		中国・四国2・3級	ホテルメルパルク広島
	10月30日(月)		関東1級	ホテル椿山荘東京
	10月31日(火)		九州3級	ホテル日航福岡
	11月2日(木)		関西1・2級	リーガロイヤルホテル大阪
	11月5日(日)		沖縄1・2・3級	沖縄職業能力開発大学校
11月6日(月)	関東2級		ホテルオークラ東京ベイ	
11月7日(火)	中部1・2級		ホテルメルパルク名古屋	
11月13日(月)	九州1級・2級		ホテル日航福岡	
11月13日(月)	関西3級		KKRホテル大阪	
11月20日(月)	北海道3級		札幌プリンスホテル	
11月27日(月)	関東3級		グランドニッコー東京ベイ 舞浜	
11月28日(火)	中部3級		KKRホテル名古屋	
11月29日(水)	東北2・3級		ホテルメトロポリタン仙台	
12月21日(木)	実技試験合格発表		本部事務局	

年	開催日程	実施事業	実施会場	
★テーブルマナー講師認定事業				
2023年	6月12日（月）	第20回日本料理食卓作法講師認定セミナー	明治記念館	
	7月24日（月）	第20回日本料理食卓作法講師認定試験	KKRホテル東京	
	7月11日（火）	第46回西洋料理テーブルマナー講師認定セミナー	KKRホテル東京	
	9月4日（月）	第46回西洋料理テーブルマナー講師認定試験	KKRホテル東京	
	9月11日（月）	第14回中国料理食卓作法講師認定セミナー	ホテルニューオータニ（東京）	
	10月17日（火）	第14回中国料理食卓作法講師認定試験	学士会館	
2024年	2月期日未定	第16回 テーブルマナーマスター講師認定 ランクアップセミナー	未定	
★講習会・セミナー事業 講習会、サービス実技セミナー、食文化セミナー等を開催予定（他団体との共催も含む）				
★HRSベーシック検定認定				
2023年	6/24（土）	第4回	料飲サービス基礎講座	服部栄養専門学校
	7/29（土）		検定試験	服部栄養専門学校
	12/4（月）	第5回	料飲サービス基礎講座	服部栄養専門学校
2024年	1/29（月）		検定試験	吉祥寺 エクセルホテル東急
★コンクール事業				
2023年	11月予定	第61回 技能五輪 全国大会	愛知県国際展示場	
2024年	2月予定	第18回「HRSサービスコンクール2024」	東京ビッグサイト	
2024年	2月予定	第32回 技能グランプリ	北九州市 西日本総合展示場	
★その他				
2023年	5月30日（火）	定時総会	吉祥寺 エクセルホテル東急	
2024年	1～2月開催予定	「2023年度合格者認定証授与式、R6年新春会員の集い」	東京地区・大阪地区・名古屋地区	
● 会報誌「HRS news」発行（年4回 春、夏、秋、冬号） ● HRSメールマガジン配信（随時）				